

年 組 名前:



桃畑で栽培方法について説明を受ける英国から来日したバイヤー（左から2番目）  
＝笛吹市一宮町塩田

（土屋真佑子）

取引を念頭に生産者の思い

やこだわりを直接聞こうと

3月14日に訪れた。

この日は、同市御坂町大

野寺の「北浦ファーム」と

同市一宮町末木の「マルサ

マルシェ合同会社」を訪問。

畑で土作りや栽培方法など

について話を聞き、品質管

理の方法なども確認した。

山下政樹市長も参加し、峡

東地域の果樹農業システム

が世界農業遺産に認定され

ていることをPRした。

バイヤーは「土壌のケア

や糖度を上げる工夫など、

西洋とは異なる栽培方法で

大切に育てられていること

が分かった。実際に生産者

と話して得た貴重な情報を

持ち帰り、笛吹市の果物を

国際的に広げていきたい

と感想。山下市長は「市の

果物を高く評価してもらえ

た。農家やJA、市で協力

し、海外に輸出できる体制

づくりにつなげたい」と話

した。

英国の青果物バイヤー  
が、笛吹市の桃やブドウ農  
家を訪れ、畑の視察や商談  
をした。英国では日本産の  
青果物の人気が高いとい  
い、生産者や市は今回の訪  
問がさらなる輸出拡大につ  
ながることを期待してい  
る。

## 英国バイヤー 笛吹訪問 桃、ブドウ農家視察、商談

（2024年4月19日付 山梨日日新聞 15面）

### 問1

来県した英国のバイヤーが、笛吹市の農家を訪れた理由を教えてください。

.....

### 問2

英国のバイヤーは、どこ向けに、なにを販売しているバイヤーですか。

.....

### 問3

笛吹市長は、この訪問から、なにを期待していますか。

.....

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します

Copyright © 2024 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.